

# 1,123件のご意見をいただきました

・パブリックコメント※300件 ・キッズコメント823件

※制度などを決定する際に、皆さんから意見をいただき、それを考慮しながら最終決定を行う仕組み



分野と意見数



子ども  
283件

子どもの笑顔があふれる街

## 子育て

- 認可保育所の定員を4,000人分拡大
- 家庭的保育の拡充や事業所内保育への支援など、さまざまな保育サービスを充実

### 寄せられたご意見

待機児童を1人でも減らし、母親が働きやすい環境にするため、幼稚園でも保育ができる環境を整備してはどうか。

### 市の考え

認可保育所を整備するほか、私立幼稚園での預かり保育に対し運営費用の支援を行うなどして、待機児童の解消を目指します。

- 小学校の余裕教室などを活用したミニ児童会館を整備
- 児童クラブの対象を6年生まで拡大し、開設時間を延長

## 健やかな育ち

- 学校に通うことが難しい子どものため、不安や悩みを和らげる場として教育支援センターを2カ所設置するほか、フリースクールを支援

経済・観光  
177件

活力みなぎる元気な街

## 企業支援・産業育成

- 近隣自治体と連携し、環境エネルギーなど成長が見込まれる技術革新分野の企業を札幌圏へ誘致
- 空き店舗などを活用し、商店街の再生を図る取り組みを支援
- 医療や介護などの分野で大学と企業が連携して行う研究を支援

## 観光の魅力づくり

- 世界中から人が訪れる街を目指し、国際芸術展の開催や国際会議などの誘致を推進
- 2,300席規模のホールなどを備え、文化芸術などの創造活動の拠点となる市民交流複合施設を整備

## 都市整備

- 路面電車のループ化を実施
- 都心部や駅周辺の駐輪場を整備
- 都心や苗穂駅周辺地区のまちづくりを推進

### 寄せられたご意見

企業の困りごとを大学に研究してもらい、研究成果を企業に安く提供してはどうか。企業の成長につながり、税収のアップが見込めるのでは。

### 市の考え

医療や介護などの分野で、市内の企業と共同研究を行う大学の研究者などへ、研究費を補助します。こうした取り組みを通じて、大学などの研究成果を企業が活用する取り組みを推進していきます。

# これからの札幌を創る 新たな計画が完成

第3次札幌新まちづくり計画

行財政改革推進プラン

皆さんから寄せられたご意見を踏まえ、札幌をより魅力的なまちにするための2つの計画が完成しました。今回の特集では計画内容の一部を紹介するとともに、本誌10月号で募集した、計画案へのご意見などを紹介します。

キッズ  
コメント

子どもたちからも  
たくさんのご意見を  
いただきました

市立の全小中学校に、2つの計画の案を掲載した子ども向けの冊子を配布。両計画へ合わせて、1,151件ものご意見が寄せられました。



上記の分野のほか、57件の意見が寄せられました

# 第3次札幌新まちづくり計画

平成23年度～26年度に、市が優先的に取り組んでいく事業の計画です。

ここでは、その事業の一部と、計画の策定に当たって寄せられたご意見を紹介します。

詳細 政策調整課 ☎211-2206



## 安心・安全 217件

### 安心して暮らせる ぬくもりの街

#### 防災

- 冬季の暖房対策を含め避難場所の環境を調査し、整備計画を見直すとともに、必要な備蓄物資を整備
- 地域住民の避難場所ともなる学校をはじめ、市有建築物を耐震化

#### 寄せられたご意見

キッズ  
コメント

防災の取り組みをすぐにしてほしいし、お年寄りや子どもがいる家庭に避難場所が分かるようにしてほしい。

#### 市の考え

東日本大震災を踏まえ、防災計画の見直しや消防体制の強化など、さまざまな対策を行います。避難場所は区役所などで配布中の「地震防災マップ」などに記載していますが、今後もPRに努めます。

#### 福祉・雇用など

- 特別養護老人ホームの定員を1,018人増加
- 医療機関案内や救急時の医療相談を行う電話窓口を設置
- 身近な区役所などに、職業紹介などを行う「あいワーク」を拡充し、市内全区で就業を支援する体制を強化



## 市民自治・文化 100件

### 市民が創る 自治と文化の街

#### 地域のまちづくり

- まちづくりセンター・地区会館の建て替えを実施するほか、地域で市民集会施設の改築などをする際の費用を補助
- 地域の課題に取り組む町内会に対する、統計データなどを分析した資料の提供や、ワークショップ開催などの支援

#### 寄せられたご意見

意欲のある人が地域活動に参加しやすくなるよう、コーディネーターを育成し、地域に配置すべき。

#### 市の考え

まちづくりセンターを中心に意欲ある人と地域の活動をつなげる取り組みを一層推進するとともに、地域の状況に応じてコーディネーターによる支援を行うなどの仕組みづくりを検討していきます。

#### 文化・スポーツ

- 次世代型博物館計画の策定や、遺跡公園の整備を実施
- 新設するカーリング場で体験会や教室を開催するなど、気軽にカーリングを楽しめる環境を整備



## 環境 289件

### みんなで行動する 環境の街

#### 温暖化対策・循環型社会

- 小中学校などの市有施設へ太陽光パネルを設置

#### 寄せられたご意見

キッズ  
コメント

学校への太陽光パネルの設置に賛成。ただ、お金が掛からないように、いろいろ工夫する必要があると思う。

#### 市の考え

順次実施している学校の耐震化工事に合わせて太陽光パネルを設置していくことで、工事や設計などのお金を節約するように工夫をしています。

- 高い断熱性を持つ札幌版次世代住宅の建設費を一部補助
- 家庭から出る生ごみの分別収集・資源化の実証実験を実施

#### みどり・動物

- 都心部の街路樹のボリュームアップ
- 円山動物園にアジア・アフリカゾーンを建設するほか、ゾウについて市民と議論の上、導入可否を判断

# 行財政改革推進プラン

712件のご意見を  
いただきました

これまでも行ってきた「市役所の仕事の進め方やお金の使い方・集め方の改革」を、平成23年度～26年度の4年間で一層進めていくための計画です。これまでいただいたご意見と、完成した計画の一部を紹介します。

【詳細】 改革推進部推進課 ☎211-2061

- ・パブリックコメント384件
- ・キッズコメント328件



## 財政の改革

491件

### お金の使い方を見直し

- 事務費の節約や時間外勤務の縮減など市役所の内部努力によりコストを削減
- 効率的な職員配置などにより、人件費を削減
- 公共施設などの整備が進んだことから、公共事業は既存の施設の維持や管理へとシフトを図るなど、事業の選択と集中を考え、効率的に実施

### 収入の基盤を強化

- 税収の維持・拡大に向け、5万人規模の雇用を創出
- 市内中心部の再開発の支援などにより経済を活性化

#### 寄せられたご意見

市民が所得を向上できるプランでなくては、希望も生まれません。行政は投資を呼び込むような施策を行うべき。

#### 市の考え

第3次札幌新まちづくり計画の事業のほか、積極的な産業育成などで経済活性化を図ります。また、経済波及効果の高い都心部での再開発支援などで、民間投資を引き出し、魅力あふれる都心づくりを進めていきます。

- 収入の確保や負担の公平性の観点から、市税や国民健康保険料などの収納対策を強化

- 保育や児童クラブなどのサービスについて、利用する人としいない人の公平性を保ちながら持続していくため、利用者負担の見直しを実施



保育所の拡充など待機児童の解消に努めながら、サービスの持続を目指していきます

- 基金の活用や、利用が見込めない土地を売却するなどして、市の財産を有効に活用



## 行政の改革

221件※

※プラン全体に寄せられた意見数を含む

### 市民力を活かす市役所へ

- 表現方法や言葉遣いなどを工夫することで、誰にでも「伝わる」広報を推進し、市民との情報共有を強化

#### 寄せられたご意見

市のパンフレットなどは市民に理解してもらおうという意思が感じられない。「手に取ってもらいやすいもの」「分かりやすいもの」を作してほしい。

#### 市の考え

情報の分かりやすい発信に努めていますが、ご意見を真摯に受け止め、例えばデザインを決める際は情報を受け取る方々（育児情報なら母親層など）のご意見を取り入れるなど、さまざまな手法を検討していきたいと考えています。

- 市民と市が直接対話する出前講座などの取り組みの認知度を向上させながら、対話の機会を充実させる

市長と市民が対話する「ふらっとホーム」では活発な議論が交わされます



- 市役所やコールセンターを通じて市に寄せられたご意見の市政への反映を強化
- 大学やNPOなどと連携しながら、地域のまちづくり活動の企画提案を募るなど、若者が地域活動に参加する機会や仕組みを充実させる

### 組織と仕事の見直し

- 地域の身近な活動拠点であるまちづくりセンターの場を活用した相談活動を充実させる
- 全まちづくりセンターでの住民票などの即日交付
- ICカード「サピカ」をバスや市電などへ導入



# 市ではサービス利用料の見直しをプランに盛り込んでおり、保育料の引き上げと児童クラブの利用者負担の導入について、たくさんのご意見が寄せられました

## 寄せられたご意見

### 保育所の保育料 216件

- 札幌は政令市の中でも収入が少ない家庭が多いのだから、子育てには手厚い支援が必要。
- 保育料が上がることで、子どもを預けて仕事をするのができなくなる。これ以上の負担増はやめてほしい。
- 税金で特定の人だけを優遇するのはやめるべき。

### 児童クラブ利用料 57件

- 市は子育て支援の充実をうたってきたはずである。利用料はこれまで通り無料を貫いてほしい。
- 有料化してしまうと、放課後に家庭で一人で過ごす子どもが増えてしまうのではないかと。

## なぜ、保育料や児童クラブの利用料を見直す必要があるの？

### 福祉への支出が大幅に増加

景気の低迷などにより、生活保護や児童福祉などに掛かる社会保障関係費が大幅に増加。増加分の費用を含め、大きな財源不足を、市役所の内部努力や建設事業費の削減などで解消してきました。

	平成8年	平成23年
生活保護費	561億円	⇒ 1,231億円
児童福祉関係費	152億円	⇒ 684億円
障がい福祉関係費	90億円	⇒ 379億円

#### 社会保障関係費の主な内訳

- ・生活保護費 561億円 ⇒ 1,231億円
- ・児童福祉関係費 152億円 ⇒ 684億円
- ・障がい福祉関係費 90億円 ⇒ 379億円

### ご意見が多かった保育所の保育料について

札幌市は財政基盤がぜい弱で財政力指数※は政令市で最も低い状態です。そのような中、保育料に関しては利用者負担を少なくするため、政令市で2〜3番目に高い水準で軽減を行ってきました。

※ 財政力指数 福祉、教育、土木など、標準的な行政に掛かるお金を、自らまかなえる割合。札幌市は約0.7で、政令市中最も低くなっている。

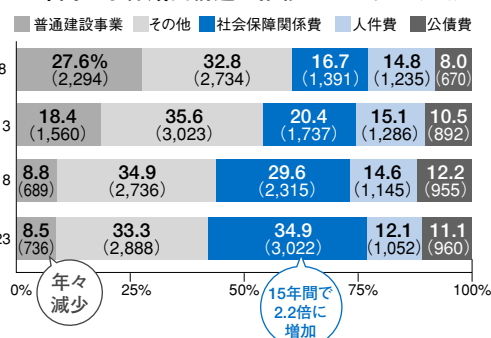
### 厳しい財政の見通し

今後、社会保障関係費や公共施設の老朽化に伴う改修費用の増加などにより、平成24〜26年度で337億円の赤字が見込まれます。

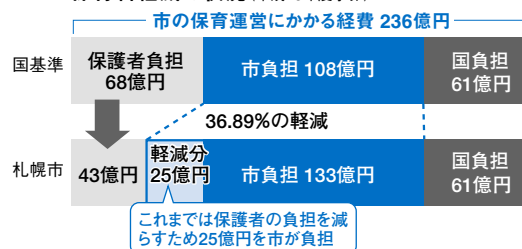
### サービスを持続するために

市では、保育所定員の4,000人拡大や児童クラブの時間延長などを行いますが、そのためには、平成27年度以降、毎年約26億円の運営費を市が新たに負担する必要があります。支出が増加する中でのサービスの持続と負担の公平性の観点から、利用料の値上げなどが必要と考え、今後議論を進めるためにも、利用者負担の見直しをプランの中に盛り込んでいます。

### 15年間の予算歳出構造の推移



### 保育料軽減の状況(平成23年度予算)



### 保育料軽減率※の比較(平成23年度予算)

札幌市(これまで)	36.89%
政令市平均	29.99%
・北広島市 28.04%	・石狩市 19.62%
・小樽市 19.27%	・江別市 18.26%

※国の基準よりも保護者の負担を減らすため、市が負担している割合。市の軽減率を政令市平均並とした場合でも、利用者の皆さんの負担は近隣市と比べ、重くなるものではありません。

### 利用料見直しに当たっての想定額

保育所保育料	10%程度の値上げ※1
児童クラブ利用料(1カ月)	無料→3,000円※2

想定値であり、今後変動があり得ます  
 ※1 保育料軽減率を政令市平均並にした場合の改定率  
 ※2 午後5時以降などの利用に対するものを想定

※ページ内の金額や数値は、各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

### 将来にわたって魅力あふれるまちを創るために

景気の低迷など、市を取り巻く環境はとても厳しい状況です。そのような状況を乗り越えるためには、安心して暮らせる社会をつくるとともに、新たなまちの魅力も生み出す必要があります。将来にわたって魅力あふれるまちを創るために、限られた財源をどう使っていくべきか、市ではこれから皆さんの声を聞きながら、まちづくりを進めていきます。



### 2つの計画の冊子を配布しています

#### 配布場所

- 第3次札幌新まちづくり計画  
区役所、市役所(1階)10階政策調整課
  - 行財政改革推進プラン  
区役所、市役所(1階)10階改革推進部推進課
- 詳しい内容はホームページからご覧になれます